

令和 2 年度 文部科学白書について

文部科学省では、教育、科学技術・学術、スポーツ、文化芸術にわたる文部科学省全体の施策を広く国民に紹介することを目的とし、文部科学白書を毎年刊行しています。このたび、令和 2 年度文部科学白書を公表しました。

次ページ以降ではその概要を紹介していますが、文部科学省ウェブサイトにも全文を掲載していますので、御覧いただきますよう、何とぞよろしくお願い申し上げます。

全 体 構 成

第 1 部

- 特集 1 新型コロナウイルス感染症禍における文部科学省の取組
- 特集 2 「令和の日本型学校教育」の構築を目指して
- 特集 3 研究力向上のための若手研究者への支援

第 2 部 文教・科学技術施策の動向と展開（年次報告）

令和 2 年度

文部科学白書

新型コロナウイルス感染症禍における文部科学省の取組
「令和の日本型学校教育」の構築を目指して
研究力向上のための若手研究者への支援



https://www.mext.go.jp/b_menu/hakusho/html/hpab202001/1420041_00009.htm

令和 2 年度 文部科学白書

検索



お問合せ先
文部科学省
総合教育政策局政策課
政策審議第一係

TEL : 03-6734-3458

特集1 新型コロナウイルス感染症禍における文部科学省の取組

特集1では、新型コロナウイルス感染症禍における文部科学省の取組について、児童生徒の「学びの保障」をはじめとした教育関係の取組、新型コロナウイルス及び将来の感染症対策に貢献する研究開発への支援、甚大な影響を受けているスポーツ・文化芸術活動への支援などを紹介しています。



フィルム付きのパーテーションを用いる工夫の上、音楽大学において対面授業を実施している様子

特集2 「令和の日本型学校教育」の構築を目指して

特集2では、Society5.0時代の到来など、社会の在り方そのものが劇的に変わる社会状況を見据え、これからの初等中等教育の目指すべき改革の方向性と具体的な方策について中央教育審議会が取りまとめた答申「「令和の日本型学校教育」の構築を目指して」を中心に、その周知策も含めて紹介しています。

特集3 研究力向上のための若手研究者への支援

特集3では、研究現場の重要な担い手であり、将来の科学技術・イノベーションを牽引していく我が国の若手研究者支援の全体像について、若手研究者を取り巻く現状、若手研究者を支援するために行っている主な施策、若手研究者支援に関する今後の展望を取り上げます。

博士進学率の減少



修士課程修了者の進学率

特集 1 新型コロナウイルス感染症禍における文部科学省の取組

文部科学省が担う教育や科学技術イノベーション、スポーツ及び文化芸術の振興は、我が国の未来を切り拓く取組の中核であるため、このコロナ禍においても活動を継続するために、文部科学省として実施してきた取組を以下のとおり記載。

初等中等教育段階の取組

「新型コロナウイルス感染症対策に伴う児童生徒の「学びの保障」総合対策パッケージ」をはじめとした学びの保障の取組

「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」などの感染症対策

児童生徒の心のケア、差別や偏見防止の取組

高校入試・高校生の就職活動

GIGAスクール構想の前倒し

等

新型コロナウイルス感染症対策に伴う児童生徒の「学びの保障」総合対策パッケージ

あらゆる手段で、子供たち誰一人取り残すことなく、最大限に学びを保障

感染症対策を徹底しながら、まずはしっかりと学校で学ぶ機会を確保し、学習を再開する

最終学年（小6・中3・高3）は優先的な分散登校等も活用し、学習を再開する

他の学年は、2～3年間を見通した教育課程編成も検討し、着実に学習を保障

授業を協働学習など学校でできない学習活動に重点化し、限られた授業時間の中で効果的に指導個人でも実施可能な学習活動等は授業以外の場で実施

最終学年以外については、指導事項の一部を次年度以降に移す特例対応を可能に

人的・物的体制の緊急整備
教員加配、学習指導員、スクールサポートスタッフの追加配置、感染症対策や学習保障のため迅速かつ柔軟に活用できる経費を1校あたり100～500万円を支援

ICT活用によるオンライン学習の確立
端末、モバイルルータ等を特に家庭でICT環境を整備できない子供向けに優先配備
秋以降、第二波に備えて優先すべき地域の学校でオンライン学習が可能に

新型コロナウイルス感染症対策に伴う児童生徒の「学びの保障」総合対策パッケージ

高等教育段階の取組

遠隔授業・対面授業それぞれの取組に対する支援

経済的な影響を受けている学生等への支援、学生等の就職活動に対する支援

感染症対策を実施したうえでの大学入試の実施

留学生への支援

等



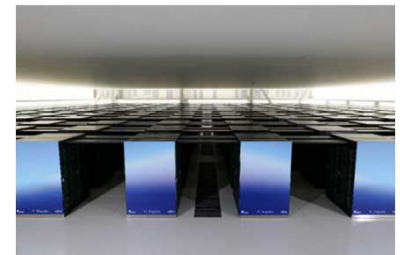
フィルム付きのパーテーションを用いる工夫の上、音楽大学において対面授業を実施している様子

科学技術関係の取組

新型コロナウイルス感染症の治療薬やワクチン、迅速診断法の基盤となる技術の早期確立を目指した研究開発の取組

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた研究者への支援

等



スーパーコンピュータ「富岳」

スポーツ関係の取組

運動不足防止等のための運動・スポーツの実施啓発リーフレットの作成

中止や延期等となった様々なスポーツイベント再開への経済的な支援

中止されたインターハイや甲子園等の全国大会の代替となる地方大会の開催に必要な経費の補助

等

文化関係の取組

文化施設の感染症予防対策や、文化芸術団体の収益力強化に対する取組への支援

文化芸術活動を行う個人事業者や小規模団体に対する支援

コロナ禍における全国高等学校総合文化祭の取組

等 3

令和2年度文部科学白書 第2部 概要

第1章 教育再生の着実な推進

政府において重要課題とされている「教育再生」の実現に向け、中央教育審議会、教育再生実行会議、国立教育政策研究所が実施している取組につき、**教育再生実行会議第12次提言（令和3年6月）**などの最新の動向を含めて紹介しています。



教育再生実行会議第12次提言
菅総理への手交の様子

第2章 東日本大震災からの復興・創生の進展

東日本大震災から10年が経過しましたが、文部科学省において復興・創生を目指して実施している、**文教施設の復旧や就学支援、児童生徒の心のケア、復興を支える人材の育成や大学・研究所等を活用した地域の再生、原子力損害賠償の円滑化**などの取組につき紹介しています。

第3章 生涯学習社会の実現

文部科学省では、生涯にわたる一人一人の「可能性」と「チャンス」の最大化に向け、人生100年時代を見据えた生涯学習の推進に取り組んでいますが、第3章では、**リカレント教育の充実**に向けた最新の動向、地域課題の解決など住民の学びを支援する「**社会教育士**」（令和2年4月スタート）などの取組を紹介しています。



社会教育士の活躍イメージ

第4章 初等中等教育の充実

Society5.0時代の到来などを踏まえ、初等中等教育段階においては、全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びを実現していくことが重要です。こうした観点から、第4章では、**小学校35人学級の計画的な整備**、**子供たちを支える教師の働き方改革**や、**教師の資質能力向上のための施策**についても紹介しています。

全国の学校における働き方改革事例集

令和2年度文部科学白書 第2部 概要

第5章 高等教育の充実

様々な社会構造の変化が予測される中、高等教育機関は国民や社会からの期待に応える改革を主体的に実行することが必要であり、加えて、子供たちが経済的事情により進学を断念することのないようにすることが重要です。このような観点から、第5章では、**大学入試改革の動向**、**地域に開かれた高等教育の在り方**、**学生の経済的負担軽減策**などの施策について紹介しています。



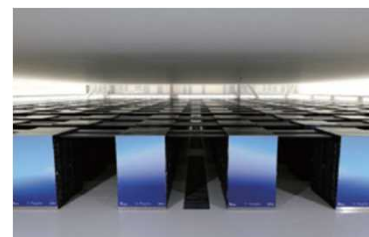
高等教育の修学支援新制度の周知ポスター

第6章 私立学校の振興

多様化する社会のニーズに応じた特色ある教育研究の推進が行われている私立学校に関し、**学校法人の更なるガバナンスの発揮に向けた検討**、**学校法人に係る税制改正の最新の動向**などを紹介しています。

第7章 科学技術・学術政策の総合的推進

我が国の科学技術行政の推進の基礎となる、「**第6期科学技術・イノベーション基本計画**」(令和3年3月)について記載するほか、**スーパーコンピューター「富岳」**など研究開発の推進にかかる取組についても紹介しています。



スーパーコンピューター「富岳」

第8章 スポーツ立国の実現

1年延期となった2020年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会について、国立競技場等の新型コロナウイルス感染症対策をはじめとした**安全・安心な大会の成功に向けた取組**のほか、**第3期スポーツ基本計画の検討**などのスポーツ施策についても紹介しています。



竣工した国立競技場
(提供：JSC)

第9章 文化芸術立国の実現

2020年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会に向けた「**日本博**」を始めとする文化プログラムや、「**文化財保護法の一部を改正する法律**」及び「**著作権法の一部を改正する法律**」の成立、「**授業目的公衆送信補償金制度**」の本格実施など、最新の制度改正等の動向などについて紹介しています。



「日本博」ロゴ



文化プログラム
「beyond2020
プログラム」ロゴ

令和2年度文部科学白書 第2部 概要

第10章 国際交流・協力の充実

我が国の大学等の国際化の推進のための留学生交流の促進や、「持続可能な開発目標(SDGs)」の実現に向けた諸外国政府、国際機関と連携した取組の実施や、「持続可能な開発のための教育(ESD)」の取組などを紹介しています。



トビタテ！留学JAPAN
大学生向けポスター

第11章 ICTの活用の推進

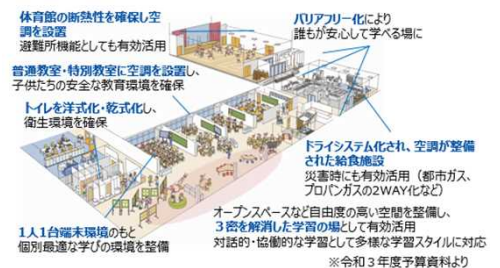
今や日常のものとなったICT活用について、「GIGAスクール構想」を通じた1人1台環境の実現、1人1台環境を活かした、デジタルならではの学びを進めるための先端技術や教育データの利活用、情報を正しく安全に利用するための情報モラル教育の充実などについて紹介しています。



児童生徒向け啓発資料
「ちょっと待って！スマホ時代のキミたちへ」

第12章 安全・安心で質の高い学校施設の整備

老朽化した学校施設の長寿命化対策の推進、1人1台端末環境を踏まえた新しい時代の学びを支える学校施設の在り方の検討、今後の国立大学等施設整備の方向性についてまとめた「第5次国立大学法人等施設整備5か年計画」(令和3年3月)などについて紹介しています。



新しい時代の学びを支える
学校施設のイメージ

第13章 防災・減災対策の充実

学校施設の防災機能強化や防災教育の充実などの災害予防、発災後の災害応急対策や災害復旧の支援、防災に関する研究開発の推進など、防災・減災対策について紹介しています。



風水害対策のパンフレット
「台風等の風水害に対する学校施設の安全のために」

第14章 文部科学省改革、及び行政改革・政策立案機能強化に向けた取組

国民に信頼される新しい文部科学省の創生に向けた文部科学省改革の取組や、EBPMの実践を含む政策推進・評価の取組などについて紹介しています。